

電子くじの詳細について

開札の結果、有効な入札のうち、最低価格での入札が複数あった場合、入札者が入札書提出時にあらかじめ入力した3桁の「入力くじ番号」に入札書提出日時のミリ秒（3桁）を加算して決定される「確定くじ番号」により、恣意的でない公平な電子くじを行い、落札者又は落札候補者を決定します。

1 電子くじの詳細

- ① 入札書提出時に入札者が任意の3桁の「入力くじ番号」を入力します。
- ② 入札書提出日時のミリ秒（3桁）が電子調達システムにより自動的に「入力くじ番号」に付加されます。
- ③ ②により算出された数値の下3桁を「確定くじ番号」として、入札者に割り当て、入札書受付票に表示します。
- ④ 開札の結果、有効な入札のうち、最低価格での入札が複数あった場合、入札書提出日時順に、0、1、2・・・と電子くじの対象者（以下「同札者」という。）に順番をつけます。
- ⑤ 同札者の「確定くじ番号」をすべて加算し、同札者数で除算し、余りの数字に一致する順番の者が落札者又は落札候補者となります。
- ⑥ WTO（政府調達）案件において、紙入札による入札を行った業者の入札金額及び入力くじ番号の情報は本市職員が開札時に電子調達システムへ入力するものとし、「入札書提出順」及び「確定くじ番号」を決定するための入札書提出日時は以下のとおりとします。

紙入札業者の入札書提出日時は、本市職員の紙入札の入札金額等の入力後、システムサーバへの記録が完了した日時を紙入札業者の入札書提出日時とします。なお、紙入札による入札を行った業者が複数ある場合、業者番号の昇順に順次システムサーバへ記録されます。

2 具体例（事後審査有）

・ 予定価格 10,000,000円（税抜き）

No.	業者名	入札書記載金額	摘要
001	株式会社A	¥8,500,000	第1回電子くじ対象者
002	株式会社B	¥8,500,000	
003	株式会社C	¥8,500,000	
004	株式会社D	¥9,000,000	第2回電子くじ対象者
005	株式会社E	¥9,500,000	
006	株式会社F	¥9,500,000	
007	株式会社G	¥9,700,000	

最低価格の入札が複数（3者）あるので、当該入札者のみで電子くじを行います。

第1回電子くじ結果

No.	入札者	入札書 提出日時	入札書 提出日時 順	入力 くじ 番号 (a)	ミリ 秒 (b)	確定 くじ 番号 (a+b)*	結果 (事後審査を 行う順位)
001	株式会社A	H27.4.1 10:01 972	0	123	972	095	3
002	株式会社B	H27.4.1 13:59 547	1	456	547	003	落札候補者
003	株式会社C	H27.4.2 09:04 381	2	789	381	170	2

*入力くじ番号(a)にミリ秒(b)を加算した数値の下3桁が確定くじ番号になります。

確定くじ番号の合計 = 095 + 003 + 170 = 268

268 ÷ 3 = 89 余り 1

上記の場合は、同札者の「確定くじ番号」をすべて加算し同札者数で除算した余りの数字が1となるため、提出日時順が1の「株式会社B」が落札候補者となります。

※ 事後審査を要しない案件では、電子くじによる決定をもって落札者となります。

第1回の電子くじにより選定された落札候補者（第1候補者）から事後審査を行い、入札参加資格が確認できた場合、落札者として決定します。第1候補者の入札参加資格が確認できなかった場合は、第1候補者の入札書提出日時から数字が大きくなる方向に向かって順位の近い者の事後審査を行います。この場合において、該当する者がいなくなったとき又は当初から該当する者がいなかったときには、入札書提出日時の小さな数字の者から順次事後審査を行います。

上記の例においては、株式会社Bが事後審査の結果、入札参加資格が確認できなかった場合は、株式会社Cを事後審査し、株式会社Cが事後審査の結果、入札参加資格が確認できなかった場合は、株式会社Aを事後審査することとなります。

第1回電子くじにおいて、落札者が決定されない場合は、次に低い金額の入札者の事後審査を行います。

No.	業者名	入札書記載金額	摘要
001	株式会社D	¥9,000,000	落札候補者

落札者が決定されない場合は、次に低い金額の入札者の事後審査を行います。同額の入札が複数（2者）あるので、当該入札者のみで電子くじを行います。

第2回電子くじ結果

No.	入札者	入札書 提出日時	入札書 提出日時 順	入力 くじ 番号 (a)	ミリ 秒 (b)	確定 くじ 番号 (a+b)*	結果 (事後審査を 行う順位)
001	株式会社E	H27.4.1 15:23 007	0	012	007	019	落札候補者
002	株式会社F	H27.4.1 17:59 428	1	345	428	773	2

*入力くじ番号(a)にミリ秒(b)を加算した下3桁が確定くじ番号になります。

確定くじ番号の合計 = 019 + 773 = 792

792 ÷ **2** = 396 余り **0**

上記の場合は、同札者の「確定くじ番号」をすべて加算し同札者数で除算した余りの数字が0となるため、提出順位0の「株式会社E」が落札候補者となります。

第2回の電子くじにより選定された落札候補者（第1候補者）から事後審査を行い、入札参加資格が確認できた場合、落札者として決定します。第1候補者の入札参加資格が確認できなかった場合は、入札書提出日時の小さな数字の者から順次事後審査を行います。

第2回電子くじにおいて、落札者が決定されない場合は、次に低い金額の入札者の事後審査を行います。

No.	業者名	入札書記載金額	摘要
001	株式会社G	¥9,700,000	落札候補者